

地籍問題研究会

第14回定例研究会のお知らせ

地籍問題研究会では、このたび、第14回定例研究会を下記の日程にて開催するはこびとなりました。

■ **日時** 平成27年11月28日(土)13:30～

■ **会場** 日司連ホール(司法書士会館地下1階)(東京都・新宿区)

■ **テーマ** 民法(債権法)改正と不動産取引

協力:東京土地家屋調査士会

■ 13:00-13:30 受付

■ 13:30-17:30 地籍問題研究会・第14回定例研究会

13:30-13:35 主催者挨拶・趣旨説明

藤井俊二氏(創価大学、当研究会幹事)

■ 第1部 講演

13:35-14:25 「民法(債権法)改正について」

報告者 山野目章夫氏(早稲田大学大学院法務研究科教授)

14:25-15:15 「民法改正について —時効関係の改正を中心に—」

報告者 松本克美氏(立命館大学大学院法務研究科教授)

15:15-16:05 「民法改正について —不動産取引実務への影響を中心に—」

報告者 大場浩之氏(早稲田大学法学学術院教授、当研究会幹事)

(休憩)

■ 第2部 パネルディスカッション

16:25-17:25 司会 藤井俊二担当幹事 パネリスト 山野目章夫氏

松本克美氏

大場浩之氏

國吉正和氏(土地家屋調査士、当研究会幹事)

諸連絡(17:30終了予定)

◆ 傍聴について ◆

本研究会につきましては、一般傍聴は資料代を含めて3,000円をいただきます。